

忍者装束でお出迎え

映画の公開に合わせて、滋賀県草津線複線化促進期成同盟会や伊賀鉄道などが実施する鉄道沿線をめぐるスタンプラリーが7月23日から始まりました。

伊賀、水口、甲賀、湖南、信楽の5つのエリアがあり、各エリアで必要なスタンプを集めると、さまざまな賞品がもらえます。

市内に11か所あるスタンプ設置場所のひとつであるJR寺庄駅では、乗客に楽しんでもらうと休日の日中には駅員が忍者装束で出迎えるなど、雰囲気盛り上げています。

また、甲賀エリアのスペシャルイベントとして、甲賀町のくすり学習館では、映画実写版「忍たま乱太郎」のスクール写真、衣装、忍術道具などを展示した「忍たま乱太郎企画展」が開催中です。スタンプラリー、企画展とも9月25日まで開催されています。この夏、「忍の国」めぐりにJR草津線に乗ってお出かけください。

実写版「忍たま乱太郎」 忍の国・忍術学園電車&スタンプラリー



◀忍者装束の駅員



▶忍たま乱太郎企画展

被災地へ…励ましのメッセージを木簡に託す

雲井小学校



▲木簡にメッセージを書く児童

雲井小学校児童が、7月14日、木簡を模したスギ板に被災地への励ましのメッセージを記しました。平成9年、同小学区内にある紫香楽宮跡とされる遺跡から万葉集の「あさかやまの歌」が書かれた木簡が出土しました。その「あさかやま」は、福島県の安積山であるともいわれ、この歌木簡による繋がりから、今回、安積山近くの郡山市立日和田小学校へメッセージを届けようということになりました。

3年生から6年生の116名が筆などを使い、「いつもぼくらがついている」「一人一人が力をあわせのりこえよう」など、一字一字、気持ちを込めて書き上げました。作成された120枚の木簡は、翌15日に同小学校へ送られました。

親子でオリジナル陶器作りに挑戦

夏休みふれあい陶芸教室

甲南町ふれあいの館で7月30日、陶芸教室が開かれ、親子連れなど13名が器づくりを楽しみました。陶芸の楽しさを知ってもらおうと同館で活動する陶芸グループが10年ほど前から始め、会員のうち7名が作陶の指導などに、ボランティアとして参加しました。参加された方はアドバイスを受けながら、ろくろなど道具を使って、コップやお皿など思い思いの作品を完成させました。中には、摘んだ葉っぱを押し当てて模様にするなど工夫を凝らしたものもあり、完成が待ち遠しい様子でした。



▲器作りに熱中する参加者

ボランティアと一緒にわくわく体験

甲賀市サマースクール

市内5町で7月17日から8月26日にかけて、甲賀市障がい児タイムケア事業のひとつであるサマースクールが行われています。

この事業は、障がいのある小、中、高校生を対象に市が委託し、甲賀市社会福祉協議会が実施しているもので、地域でのさまざまな体験や交流を通して、子どもたちの成長や地域とのつながりを深めることなどを目的に長期休暇期間中約15日間、開催されます。

7月29日、甲南町の青少年研修センターでは、児童14名がボランティア20名と一緒に宝探しとプレゼントづくりに挑戦しました。宝探しでは、部屋に隠された絵柄の合う紙を2枚探し出すと宝物がもらえるという内容で、子どもたちは次々に見つけ出し、いつもとは違った遊びに夢中になっていました。



あさの会の様子▶

炎と熱気が信楽の夜空を覆う

7月23日、信楽町でしがらき火まつりが開かれ、約650名が松明を奉納しました。



▲炎・火花・和太鼓の競演が見られる会場

焼き物づくりをはじめ生活や文化に欠かさない火への感謝と安全を願って行われ、数百年の伝統がある祭りです。参加者は、新宮神社から松明を担いで、愛宕山の陶器神社に奉納し、信楽地域市民センター前までの約2キロを歩きます。見物客は、約2メートルもある松明の迫力や炎が連なる幻想的な光景に見入っていました。声援を送ったり、最終地点では拍手で出迎えたりと、参加者と見物客が一体となって祭りを盛り上げ、和太鼓が響き、火花が打ち上げられる中、会場全体が熱気に包まれていました。

水口丘陵の窯跡 出土品が集まる

7月23日から水口歴史民俗資料館で夏季企画展「平安朝の近江ブランドー水口丘陵の緑釉陶器生産」が開催されています。緑釉陶器は、高級品として平安貴族の間で競って求められました。この生産地のひとつが近江であり、10世紀から11世紀初めにかけて全国有数の生産量を誇っていました。その窯跡が水口丘陵、特に水口町春日から日野町中山の地域に集中しています。企画展では、近年発掘調査が行われた春日北遺跡の最新の発掘成果を含め、水口丘陵の窯跡出土品と、近隣の集落遺跡の出土品が紹介されています。

訪れた皆さんは、今なお緑色の光沢が残る器を通して貴族文化が華やいだ平安時代に思いを馳せるように見入っていました。

水口歴史民俗資料館夏季企画展



▲貴重な出土品が展示されている企画展

企画展は8月31日まで
 ・休館日/木・金
 ・入場料/大人150円・小、中学生80円
 (※土のみ、市内小・中学生と同伴者は無料)